

KOJIMA JIC NEWS

一般社団法人 児島青年会議所 | <http://www.kojima-jc.net/>
Junior Chamber International Kojima

1

2022 vol.



由加神社本宮にて

歩

どんなときも
前へ

岡山ブロック協議会

誰もが輝き愛溢れる岡山の創造

中国地区協議会

感謝でつながるまちをつくり
愛で溢れる中国の実現

日本青年会議所

まちにより良い変化をもたらし
愛が溢れる国をつくる

年頭所信

第67代理事長 寺崎悠一

新年あけましておめでとうございます

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。一般社団法人見島青年会議所2022年度理事長を務めさせていただきます寺崎悠一と申します。2021年度65周年を迎え長きにわたる歴史をもつ見島青年会議所の代表として、1年間という期間ではありますが、私のもつ全ての力の限り運動を展開して参りますのでどうぞ宜しくお願い致します。

さて、2022年度は運動の要となるスローガンに「歩～どんなときも前へ～」と掲げさせていただきました。新型コロナウイルスの蔓延により全世界で様々な業種、職種に影響がでており、今を生きるひとにとって厳しい情勢が続きました。このコロナ禍で見島青年会議所もやむを得ず様々な運動の自粛や延期・変更をいたして参りました。しかし、いつの時代も常に前を向き率先して行動を起こしてきたのは見島青年会議所です。私はそのことを誇りに思っておりますし、65年の月日を歩んで参られた先輩方を尊敬しております。先輩方から受け継いだ時代を先駆けるのは私たちがだという気概を忘れず、今、何ができるのか、何をすべきなのかを模索しながらも前へ進んで参ります。

また、ひとつづくり委員会と称し研修委員会を2年ぶりに復活させました。拡大に成功し、新会員や歴の浅い会員が増えておりますが、研修をすることによって青年会議所の志をしっかりと受け継いで参ります。それと同時に、ニューノーマルと叫ばれる中、私たちが未来を切り開いていくためには柔軟に変化のできる団体であることが肝要であると考えています。

そして、全ての青年会議所の課題でもあります会員拡大につきましては、拡大ブランディング委員会と称し、見島青年会議所のブランディングと共に会員拡

大を行っていきます。まずは見島青年会議所を見島の皆様方に知っていただくため、SNSなどでも働きかけていきます。事業などの魅力を頻繁に発信することにより、多くの方に見島青年会議所の情報に触れていただき拡大の輪を広げていきます。また、会員拡大につきましては特に先輩方のお力を必要としておりますので、ご協力をお願いします。

青年会議所の要でもあります総務は総務渉外委員会と称し2つの担いを掛け持ち、見島の基盤を支えていくと共に、ルールの徹底やマニュアル作成にも取り組み今後の会員が活動しやすい環境も整えていきます。

加えて、本年度はまちづくり、青少年は委員会を作らずOBの皆様方にもご協力をお願いし、様々な事業に取り組んで参ります。

全てはこの見島をより良い未来に、また会員がより良い歩みを踏み出すための取り組みであります。会員が少ない中、仕事や家庭とのライフバランスを大切に、しっかりと計画を立てて進めて参りたいと考えます。これまでに引き続き2022年度の運動に対しましてもご支援ご協力を賜りますよう何卒お願い申し上げます。



profile

てら さき ゆう いち
寺崎悠一
1983. 6. 16 生

勤務先

株式会社 明翔カンパニー
〒711-0933 倉敷市見島通生2908-45
TEL (086) 474-0595
FAX (086) 474-0595

本年度、直前理事長を務めさせていただきます高田尚志と申します。

昨年、児島青年会議所は創立65周年を迎えましたが、その際常に念頭に置いておりましたことは、より良い形で後進に繋げていくことでありました。その源泉となる会員数につきましては、メンバーの頑張りや皆様のご協力もございまして、近年では大きな成果が上げられましたし、さらに本年もこの運動を引き継いでいかなければならないと考えております。そして会員拡大と等しく大切になってまいりますのが、アカデミー会員を中心とした人材育成ではなからうかと考えております。ここ数年は新型コロナウイルス感染症の影響により環境も変わりましたし、また新しい試みも増えました。それによって、途切れてしまいそうな部分もあると思っております。寺崎理事長を傍で支えながらも、私の経験でお役に立てられるものを、ボーナスイヤーをいただいた限りにおいては、しっかり残して参りたいと考えております。本年も何卒宜しく願い申し上げます。

直前理事長 **高田尚志**



あけましておめでとうございます。

昨年は、65周年実行委員長として活動させていただき特別会員・来賓・各地青年会議所の皆様には、コロナ禍にも関わらず大変お世話になりましたこと誠に感謝申し上げます。

本年度は、ひとづくり系の副理事長を務めさせていただきます。私自身も9年目を迎えこれまでの経験値を生かしながら那須委員長に寄り添い、よりよい変化をもたらすべく積極果敢に挑戦し、メンバーの育成に寄与できるよう全力でサポートさせていただきます。

また、本年度のもう一つの担いとして岡山ブロック協議会の研修系の委員長も拝命させていただきます。この二つの貴重な担いに対し常に向き合い、一つ一つの経験を大切に捉えることで、メンバーの成長・私自身の成長へつなげていけるよう邁進させていただきます。

最後になりますが、特別会員の皆様をはじめ、会員の皆様におかれましては、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

副理事長 **高橋祐一**



新年あけましておめでとうございます。

本年度、副理事長を務めさせていただきます坪本光俊です。2021年度には拡大の委員長を務めさせていただきましたが、児島青年会議所メンバーや先輩諸兄に助けていただければかりの一年間でした。皆様のおかげで2021年度は多くの新会員を迎えることができました。本当にありがとうございました。本年度も拡大を担当させていただくことになりましたので、去年一年のご恩を何とかお返しできるよう精一杯努めてまいります所存です。

また、野球部の監督、じゃがいものキャプテンも務めさせていただきます。交流を第一に、勝つことを第2に掲げ、身体を鍛え、精神も鍛える一年といたします。スポーツを通じメンバー間の絆を深め、寺崎理事長の一助となれるよう歩みを進めてまいります。先輩諸兄に声をおかけすることも増えるかと思います。より一層のご指導ご鞭撻、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

副理事長・野球部監督・じゃがいもキャプテン

坪本光俊



専務理事 藤 森 大 輔



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、総務ブランディング委員会の委員長を務めさせていただき、メンバーとともにすべての会議体の運営と記録の管理、財務の管理など組織全体を下から支えていく機会を頂戴しました。また、ブランド力を高めるために我々の事業と運動をホームページ・SNS等のメディアを通じて発信する広報活動も経験させていただきました。

入会してから4年目となる本年度は、初めてのスタッフとして専務理事を務めさせていただきます。おかげさまで20代のメンバーも増え、会員数も増えて参りました。多様性を認め合う時代を迎えておりますが、寺崎理事長の掲げられた「歩〜どんなときも前へ〜」のスローガンのもと、昨年いただいた数多くの気づきや成長させていただいたことを糧に誰ひとり取り残すことなく、前へ進んで行けるよう共に一年間邁進させていただきます。

最後になりますが、特別会員の皆様をはじめ、会員の皆様におかれましてはより一層のご指導ご鞭撻、またご協力を賜りますようお願い致します。

総務渉外委員会

委員長 藤 井 雅 矩



新年あけましておめでとうございます。本年度、総務渉外委員会の委員長を務めます、藤井雅矩と申します。早いことで入会して8年半の歳月が経ち、LOM運営の要となる総務委員会委員長という大役を仰せつかる運びとなりました。

現在の児島青年会議所は能力が高く、行動力のある若手メンバーが多数います。次代を担うメンバーが、基盤となる組織運営や財政面を理解することで、5年後10年後と持続可能な児島青年会議所にして参ります。そして対外との渉外活動においては、外部との架け橋となり各種大会や交流会へ参加のしやすい環境をつくり、有意義なJAYCEEライフにして参ります。本年度、寺崎理事長の掲げるスローガンは「歩」。全体で確実に一步一步を踏み出し、踏み込めるようなLOMにすることでメンバー全員が今後も輝き続ける人財になると考えます。結びに、皆様には、お力添えをお願いすることも出てくることと思いますが、2022年度総務渉外委員長として、邁進して参りますのでご指導・ご鞭撻・ご協力のほどお願い申し上げます。

ひとつづくり委員会

委員長 那 須 浩 嗣



新年あけましておめでとうございます。2022年度ひとつづくり委員会委員長の職を務めさせていただくことになりました那須浩嗣と申します。1年間どうぞよろしくお願い致します。

私は2017年1月に入会して今年で6年目を迎えます。入会した時は社会人としても人として本当に未熟者であり、様々な方々からご指導をいただいたり、JC事業を通して多くの事を学ばせていただいたことを生かした研修を行っていただければと考えております。初めての委員長で色々不安がありますが、寺崎理事長の掲げる「歩どんなときも前へ」のスローガンを胸に立ち止まることなく歩み続け精一杯務めさせていただきます。

最後になりましたが、特別会員の皆様をはじめ、会員の皆様におかれましてはより一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年、あけましておめでとうございます。

2022年度、拡大ブランディング委員会委員長を務めさせていただくことになりました渡辺一史です。一年間どうぞ、よろしく願いいたします。

私は2016年7月に入会して以来、LOMでの活動、そして出向を通じ、青年会議所がメンバーに対し如何に多くの成長の機会を与える組織か、地域のことを考え、パッションを持って行動する組織かを学ばせていただきました。入会間もない頃、熱いパッションを持って地域事業に望まれるメンバーの顔、参加されていた地域の方の笑顔、今でもはっきりと覚えています。そんな青年会議所も、当時と比べますと、社会の変化や新型コロナウイルスの影響により、メンバー数が半減しております。

先輩諸兄から語り継がれてきた児島JCが、これからも熱いパッションを持って地域と共に歩むために、皆様方のお力添えをいただくことも多々あると思いますが、全力で委員長の職を全うし、会員増加に繋げてまいります。どうぞ一年間、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

拡大ブランディング委員会
委員長 渡辺一史



新年明けましておめでとうございます。

2021年度に引き続き、2022年度外部監事の役を拝命いたしました河田有祐です。私、早生まれなので、ボーナスイヤーが終わって、さらに外部監事というダブルボーナスイヤーを頂きました。

私も歴は長くないですが、若いメンバーが増えている現在のLOMに対し、自分が先輩方から学び、引き継いできたことを示していきたいと考えています。

1年間どうぞ宜しくお願いいたします。

監事 河田有祐



新年明けましておめでとうございます。

昨年は、専務理事を務めさせていただき、児島青年会議所の65周年や地区コンファレンスに際しまして、現役会員・特別会員の皆様方には多大なるご協力や励ましのお言葉を賜りました。本当にありがとうございました。

あらためまして本年度は監事を務めさせていただきます藤原将紘です。どうぞよろしくお願い申し上げます。2014年の入会から9年。その間、真剣に思いを持って活動に取り組む先輩諸兄の背中を見て、感じて、新たな発見とすばらしい経験を積ませて頂きました。その思いを胸に組織全体を下から支えてまいります。

児島青年会議所が変化に適應し、どんなときも前へ歩んでいける強い団体にしていくことを目標にしてまいりますので、現役会員・特別会員の皆様にはより一層のご指導ご鞭撻、またご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

監事 藤原将紘



一年を振り返って

小山 智子



新年あけましておめでとうございます。

2021年1月に入会いたしました、小山智子と申します。

児島で育ったのですが、高校以降ずっと岡山や倉敷で過ごしていたため、児島に貢献することができればいいなと思い、入会させていただきました。

入会すると、考え方やバックグラウンドが多様な方ばかりで、こういう世界もあるんだなと勉強になることばかりでした。

新入会員が定期的に入ってくる組織であるので、新入会員が青年会議所においてどう行動すればいいのかということを手厚に教育することだけでなく、社会において一般常識とされていることも教育することもあることを入会してから知りました。青年経済人であれば入会できるという青年会議所の入会基準は、恣意的に門戸を狭めるのではなく、どんな背景を持った会員であっても青年会議所に入会すれば、どこに出ても一流の経済人にさせるという気概を感じられました。

去年一年間は、何も分からず、ただ指導に導かれるまま動くだけでしたが、今年は児島に貢献するという目標を自ら行動できるように努めます。

渡邊 敬太



新年あけましておめでとうございます。2021年1月に児島青年会議所に入会し1年が経ちました。入会してすぐ新型コロナウイルス感染症の影響により緊急事態宣言が発令され、様々な事業や活動が中止または延期になり、自分が思い描いていたJC生活とは違ったスタートとなりましたが、昨年、児島青年会議所は創立65周年でもあり中国地区コンファレンス主幹LOMといった数十年に一度の経験をさせていただきました。開催方法は例年とは違った開催になりましたがとても良い経験になりました。楽しかった事も大変な事も色々ありましたがメンバー一丸となり力を合わせて乗り越え、あっという間な一年だったと感じております。何より児島青年会議所に入会し、最高のメンバーに出会い、一生の宝(心友)を手に入れたと感じます。まだまだこれからその宝(心友)を増やし皆様と最高のJC生活を送りたいと考えております。

また本年は、櫻も外れ、教わる側から教える側になりますが初心を忘れず頑張りたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

松井 敬祐



新年明けましておめでとうございます。

2021年1月に児島青年会議所に入会し1年があっという間に経過しました。

この1年間些細なことから大きなことまで、普通に生活していたら解らない、人生における大切な学びを少しずつ得ることが出来ました。

ですがまだまだ学ぶべきことは多く、次の1年その次の1年と、頑張っていきたいなと改めて思います。

会員スカウト委員会、そして総務ブランディング委員会と2つの委員会を経験させていただきました、学ぶことも、もちろん失敗することも多かったです。

ですがその分達成できたこともあり、会員スカウト委員会では一人の入会者の紹介人になることが出来ました、総務ブランディング委員会では例会を一度も休むことなく設営に携われました。

しかしこれは先輩方の支えと、気にかけていただいた思いと、同期のメンバーの助けもあって成せたことです。

本当にありがとうございました。

2022年は岡山ブロックの出向の方にも行かさせていただくことになっております。長い長いJC生活になると思いますので、少しずつ、少しずつ、歩みを進めて、大怪我だけはしないように今年1年も頑張っていきたいなと思います。

卒業にあたって

伊 東 裕 紀

2012年に入会し、卒業までの10年間。新しい世界へのきっかけ、尊敬し切磋琢磨できる先輩や友人との出会い、議論や事業によって成される訓練。JCのおかげで得られたものはかけがえない、そして他では得られなかったであろうものばかりです。

最終年度の2021年は、中国地区協議会に委員長として出向し、中国地区コンファレンス運営委員長を務めさせていただきました。入会当初に尊敬し憧れた先輩方の背中を思い出しながら、自分もそうあるようにともがいていた卒業年度でした。そして、仲間の有難さと大切さを、深く深く感じられる1年でもありました。最後にこのような役をいただきましたこと、心から感謝いたします。

議員になってすぐにJCに入会した私にとって、これまでの仕事と生活の全てが常にJCとともにありました。卒業は少し寂しくもありますが、卒業後の新しいステップにワクワクしています。さあ、JCに育ててもらった自分で、今度は何ができるだろう。皆様にどんな恩返しができるだろう。卒業しても、地域のために尽くして参ります。ありがとうございました。



2012年に入会させていただき10年の歳月が流れました。思えば長く、しかしながら一瞬のうちに過ぎ去った10年でありました。かけがえない青年期にJCのある人生を歩ませていただいたことは、私自身の人生における大きな財産となりました。尊敬できる先輩方にも出会えましたし、多くの仲間や後輩にも恵まれましたし、目標とする人にも出会えました。また、社業も後を継ぎ、家族も増えました。JCをすると仕事ができない、家族と過ごせないという話も聞きますが、それは大きな思い違いであります。JCを通じて失った機会もあったかもしれませんが、心から求めたものは全て手に入れることができました。そんな掴みとれる自分自身に成長させてくれたのもまたJCであります。ここでいただいたすべてのものを何倍にもして自分の人生をかけて、仕事にも地域にも家族にも返していくことで、青年会議所の価値を証明してまいります。後輩の皆さんには、私たちが心から愛した兒島青年会議所をいつまでも誇り高く受け繋いでいただければと思います。

出会ったすべての皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

高 田 尚 志



この度、卒業を迎えることとなりました。2014年1月での入会ですので、約8年という月日になります。たくさんのご縁をいただき、理事長職まで務める機会もあって充実したJCライフであったと思います。

JC以外でも言われることですが、卒業とは新しい始まりのスタートラインに立ったと言われる。社業に注力するもよし、街のために注力するもよし、プライベートに注力するもよし、新しいことに挑戦するもよし。ここで経験したこと、知識、姿勢などはいずれのことにも活かれますし、勝手に身体も心もその力を発揮するようになってしまいました。

先輩方からも気にかけていただき、数えきれない程のご好意やご恩、応援の声をいただきました。「わいらに礼はいらん。わいらもされてきたんじゃ。じゃからお前も、後輩に返してやれ」という言葉とともに。一緒に歩み支えてくれた後輩たちに、また会社や地域、家族も含めて、言葉だけではなく行動で返していきたいと思えます。休んでる暇ないですね笑。ありがとうございました。

片 山 了 介



卒業にあたって

河田 有 祐



2016年7月に入会して、5年半の時間を児島青年会議所にお世話になりました。入会の面談で、中山理事長と清板専務の威圧感に圧倒され、入会3日目に60周年記念式典に駆り出され、何なんだこの団体は…と度肝を抜かれたのを覚えています。

入会当初、絡みづらかったであろう僕を無理矢理いじってくださった西原学委員長。鉄人という名がふさわしく、その後も何かにつけ縁が深かった2年目にお世話になった片山了介委員長。歴が浅い僕を理事副委員長に引き上げてくださり、その後の可能性を与えて下さった小川孝記委員長。コロナで翻弄されながら、国際事業をやり切った渡辺一史委員長。どの年もいろんな意味で濃く、毎年変わる委員長方から多くの学びを頂きました。本当にお世話になりました。

でもやはり一番成長させてくれたのは、2019年度総務委員長の一年でした。私を選んで下さった橋本理事長、専務理事として粘り強く導いてくださった片山専務理事には心からお礼感謝しております。そして、那須副委員長、渡辺委員、藤井委員、松繁委員、多くの時間を割いて尽力してくれたことは今後忘れることはないです。偶然か、そのメンバーの内3人が委員長として活躍する姿を2022年度外部監事として見守る事ができることに幸せを感じます。

最後になりますが、私の青年会議所生活を理解し支えてくれた、家族、クリニックスタッフ、事務員の藤田さん、関わって頂いた全ての皆様に心より感謝申し上げます。

2022年度前期

新入会員の紹介



岡野 良太

■勤務先 H8.5.13 A型
Maile
〒711-0921
倉敷市児島駅前1-31
☎080-2888-9768



小河原 克己

■勤務先 S58.8.4 B型
小河原塗装(株)
〒712-8046
倉敷市福田町古新田764-7
☎(086)441-7007



奥野 峰 玄

■勤務先 H5.5.11 A型
(株)丸清織物
〒711-0904
倉敷市児島唐琴1-14-39
☎(086)477-7128



松本 艶

■勤務先 H8.11.9 AB型
WISH
〒711-0921
倉敷市児島駅前1-31
☎(086)474-4580



片山 大 祐

■勤務先 S60.8.1 O型
片山住建(株)
〒711-0937
倉敷市児島禰田町141-3
☎(086)472-5552



中村 雄 人

■勤務先 H4.2.22 B型
小倉工業(株)
〒711-0911
倉敷市児島小川4-6-51
☎(086)472-4939



栗原 忍 武

■勤務先 S59.5.28 B型
(株)ライブインターナショナル
〒711-0927
倉敷市下津井3-65
☎(086)454-9299

編集後記



JCニュースは本年度も引き続きWEBデータ発行とさせていただきます。
本年度の児島青年会議所は30名のスタートとなりました。
皆様からのお力添えをいただき、少しずつではありますが、コロナに負けない確実な活動と、より充実した広報を行って参りますので本年度もご指導・ご鞭撻のほどよろしく願い申し上げます。

総務渉外委員会 藤井 雅 矩

【発行日】令和4年1月10日

【発行者】一般社団法人 児島青年会議所

【事務局】倉敷市児島味野2-2-90 瀬戸商工ビル内

TEL.086-472-9510

FAX.086-472-9577

E-mail kojimajc@mx7.kct.ne.jp

http://www.kojima-jc.net/

【印刷所】(有)佐藤印刷所